

Jacket Art Legends



Salvador Dali



Peter Saville



Robert Mapplethorpe



Storm Thorgerson



Aubrey Powell



John Kosh



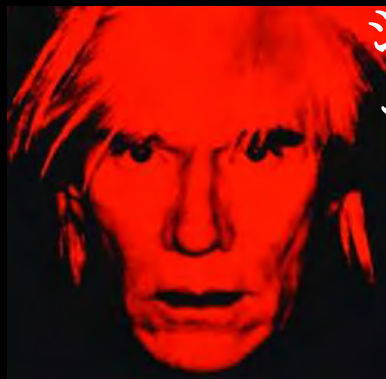
Mick Haggerty



Marcus Keef

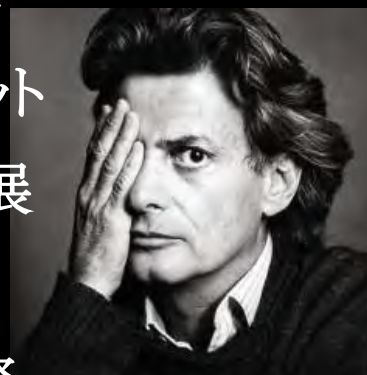


William Claxton



Andy Warhol

ジャケット
アート展
in
工大祭



Richard Avedon



Hugh Syme



Rick Griffin



Mick Rock



David Stone Martin



Tadanori Yokoo



Norman Seeff



Kishin Shinoyama



ジャケット・アートの巨匠たち
2014年10月17日(金)~11月3日(月)

入場無料

月~金 9:00~19:00 土 9:00~17:00 日・祝 10:00~17:00
金沢工業大学ライブラリーセンター1F展示室 ※11月3日(月)17:00まで
お問合せ 金沢工業大学PMC 076-294-6437



Roger Dean



Annie Leibovitz



Masayoshi Sukita



Peter Blake



Shusei Nagaoka

ジャケット・アートの巨匠たち

1967年、ひとつのアルバムがリリースされた。それは翌年の第10回グラミー賞でロックとしては初めて最優秀アルバム賞を受賞し、のちに‘ロックの金字塔’としてポピュラー・ミュージック史に名を残すことになる。ザ・ビートルズ8作目のアルバム、「Sgt. Pepper's Lonely Hearts Club Band(サージेंट・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド)」は、ロックとしてというだけでなく、コンセプトアルバムとしても名盤中の名盤である。その誉れはグラミー賞最優秀アルバム・ジャケット賞を受賞したことからエポックメイキングな作品だった。ジャケットのアートワークはイギリスのポップアーティスト、ピーター・ブレイクとその妻のジャン・ハワースが手がけた。

‘花時計をバックにビートルズが市長とか高官から紹介を受ける’というポールのコンセプトを元に、‘公園の花壇のすぐ隣にあるステージで、演奏を終えたばかりの楽団が大勢の観客に取り囲まれているという風にしよう’ということになったところ、ピーター・ブレイクが‘だったら観客は誰でもありてことにしよう’というアイデアを出した結果が、総勢60名もの各界の著名人に囲まれた、あまりにも有名なあのジャケットだ。

ミュージシャンのイメージを具現化するアーティストのクリエイティビティは、「ジャケット買い」という言葉があるほど、音楽性を伝えるだけでなく、絵画や写真を楽しむような喜びを私たちに与えてくれる。レコード・ジャケットをアート作品にまで高めたイギリスのデザイン集団‘ヒプノシス’、20世紀を代表するマルチ・アーティスト‘アンディ・ウォーホル’、そのウォーホルに影響を与えたといわれる‘デヴィッド・ストーン・マーチン’ etc. およそ30cm四方のスペースにデザイナーやアーティストたちが吹き込んだ命は、ポピュラー・ミュージックの歴史とジャケットが歩んできた道でもある。20世紀最大の文化ともいえるポピュラー・ミュージックを記録したアナログ・レコードのジャケットは、アートが市民権を得、一般の世界に解放したという重要な意味を持っているのである。

工大祭では初となるPMCジャケット・アート展「Jacket Art Legends～ジャケット・アートの巨匠たち」。巨匠ごとに作品を配したオブジェは「サージेंट…」の祭壇のイメージさながらにいつかは墓標となる。そしてそれは、私たちへ何かを喚起させる道標でもある。巨匠たちのアートワークとの出会いから、今まで知らなかった自分と出会っていただきたい。

第47回工大祭 11月2日(日)～3日(月) 1号館 名盤100選展示!!
工大祭期間中は、1号館にもジャケット・ギャラリーが出現。
名盤ジャケット100枚を展示します。

PMC
Popular Music Collection

金沢工業大学PMC

場所: 金沢工業大学ライブラリーセンター3F

開館時間: 月～金 8:30～22:00 土 8:30～17:00 日・祝 10:00～17:00

HP: www.kanazawa-it.ac.jp/kitlc/guide/pmc.html

Facebook: www.facebook.com.pmc.kit Twitter: @kit_pmc

PMC(ポピュラー・ミュージック・コレクション)は、金沢工業大学ライブラリーセンター3Fにあります。ロック、ジャズをはじめ、あらゆるジャンルのアナログ・レコードを中心に20万枚以上を所蔵しており、そのすべてが全国の方々からのご寄贈によるものです。レコードやCDを鑑賞していただくにはボディ・ソニック(体感音響装置)を設置しており、ご自分のレコードやCD、ポータブル・オーディオ・プレイヤーなどを持ち込んで聴くこともできます。PMCは、本学学生にとってのリラックス・ゾーンであるとともに、一般の方もご利用いただける施設です。一般の方のご利用は、ライブラリーセンター1Fインフォメーションまでお申し出下さい。

